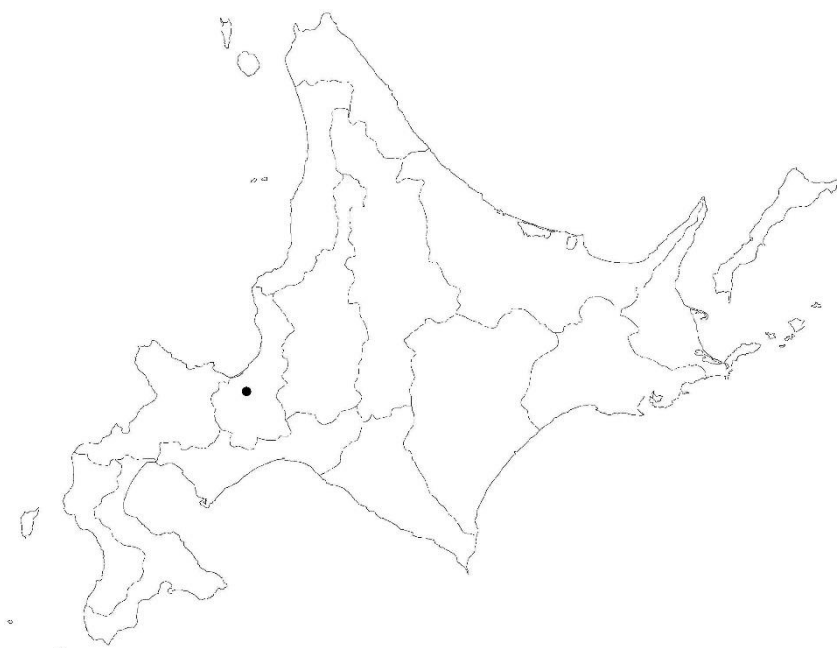


**第98回 令和5年度  
全日本盲学校教育研究大会・北海道大会  
開催要項  
第二次案内**



**期日：令和5年7月27日（木）～28日（金）**

第98回令和5年度全日本盲学校教育研究大会  
北海道大会事務局（北海道札幌視覚支援学校内）

担当 副校長 秋山 卓也

主幹教諭 三上 友佳子

〒064-8629 札幌市中央区南14条西12丁目1-1

TEL 011-561-7107 FAX 011-561-2423

北海道大会事務局 E-mail [zennichimouhokkaido@gmail.com](mailto:zennichimouhokkaido@gmail.com)

# I 大会開催要項

## 1 大会名

第98回 令和5年度 全日本盲学校教育研究大会・北海道大会

## 2 研究主題

「新しい時代の創り手を育む」 ～ 持続可能な令和の日本型盲学校教育の構築 ～

## 3 目的

これからの未来を切り開いていく子供たちの可能性を引き出す教育の在り方を探求するとともに、視覚障害教育における個別最適な学びの充実と専門性の継承から発展に繋げる研究・協議を行う。

## 4 主催

全日本盲学校教育研究会 全国盲学校長会

## 5 後援

文部科学省 北海道教育委員会 札幌市教育委員会

## 6 主管校

北海道札幌視覚支援学校

## 7 協力校

北海道地区盲学校（北海道函館盲学校 北海道旭川盲学校 北海道帯広盲学校）

## 8 協力

株式会社ポストメディア（予定：オンライン配信担当）、創文印刷工業株式会社（ホームページ担当）

## 9 期日

令和5年7月27日（木）～7月28日（金）

1日目：令和5年7月27日（木）

### 開会式

- ・挨拶（大会長、運営委員長、次期主管校）
- ・来賓祝辞
- ・助言者紹介

全体会（講演）

研究協議（①学習指導 1 ②学習指導 2 ③生活 ④特別支援 ⑤理療）

・助言者からの指導助言

2 日目：令和 5 年 7 月 28 日（金）

研究協議（①学習指導 1 ②学習指導 2 ③生活 ④特別支援 ⑤理療）

・助言者からの指導助言

閉会式（各分科会会場にて）

※なお、大会前日 7 月 26 日（水）には、以下の会議を開催します。

第 2 回運営委員会

全日本盲学校教育研究会総会

## 10 開催形式

参集及びオンラインを併用して開催（ハイブリッド方式）

- ・集合参加者は、来賓・講演者・助言者・研究発表者・運営者とする。
- ・その他の参加者は、オンライン（Web 会議サービス Zoom）での参加とする。

※集合参加の方には、別途参加のご依頼をいたします。

## 11 会 場

北海道札幌視覚支援学校（開会式、全体会、分科会会場）

〒064-8629 札幌市中央区南 14 条西 12 丁目 1 番 1 号

## 12 講 演

演題 「ライフ・イズ・クライミング」 ～ 見えない壁だって、越えられる～

講師 小林 幸一郎 氏（フリークライマー）

NPO 法人モンキーマジック代表理事

一般社団法人 日本パラクライミング協会共同代表

## 13 諸費用及び申し込み

- ・参加費は、1 校 3,500 円とする。※学校単位での申し込み。
- ・参加費の入金確認後、各校へ専用のミーティング ID・パスコードを発行する。
- ・参加費の振込期限は、7 月 20 日（木）までとする。
- ・参加費の振込先は、

金融機関名：北洋銀行（金融機関コード：0501）

支店名：西線支店（店番号：093） 口座種別：普通 口座番号：7200042

ぜんにちもうけんほっかいどうたいかい たいかいうんえいいんちょう  
全 日 盲 研 北 海 道 大 会 大 会 運 営 委 員 長



※ 各控室

利 用 者	控 室 名	利 用 日 時
来 賓 講 師	校 長 室	7月27日(8:30)~7月27日(13:00)
助 言 者	自 立 活 動 室 2~4	7月27日(8:30)~7月28日(13:00)
大 会 役 員・校 長 会	自 立 活 動 室 1	7月26日(8:30)~7月28日(13:00)
大 会 本 部	職 員 室	7月26日(8:30)~7月28日(13:00)
道 内 盲 学 校 職 員	理 科 室 1・2	7月26日(8:30)~7月28日(13:00)

Ⅲ 第98回令和5年度全日本盲学校教育研究大会・北海道大会 運営委員名簿

番号	役 職 名		氏 名	所属等	
1	大会会長	全日本盲学校教育研究会会長	郡司 弘子	大阪府立大阪南視覚支援学校長	
2	大会副会長	全国盲学校長会会長	山岸 直人	東京都立文京盲学校長	
3	大会運営委員長	主管校校長	野戸谷 睦	北海道札幌視覚支援学校長	
4	大会運営委員	全日本盲学校教育研究会副会長 全国盲学校長会副会長	太田 淳一郎	大阪府立大阪北視覚支援学校長	
5		全国盲学校長会副会長	近藤 健一	岩手県立盛岡視覚支援学校	
6		全国盲学校長会副会長	宮田 守	東京都立久我山青光学園校長	
7		全日本盲学校教育研究会 北海道地区校長	井上 敬	北海道函館盲学校長	
8		全日本盲学校教育研究会 北海道地区校長	宮岸 尚平	北海道旭川盲学校長	
9		全日本盲学校教育研究会 北海道地区校長	瘧師 輝幸	北海道帯広盲学校長	
10		令和6年度開催主管校校長	仲山 加津恵	熊本県立熊本盲学校長	
11		令和7年度開催主管校校長	未定	関東地区	
12		研究会事務局長	太田 直哉	大阪府立大阪南視覚支援学校教頭	
13		研究会事務局会計	黒田 健司	大阪府立大阪南視覚支援学校事務長	
14		研究会事務局総務	川野 学都	大阪府立大阪南視覚支援学校首席	
15		大会運営委員 事務局総務	主管校事務局長	秋山 卓也	北海道札幌視覚支援学校副校長
16			主管校事務局次長	蛭谷 英樹	北海道札幌視覚支援学校教頭
17			主管校事務局会計	安住 順子	北海道札幌視覚支援学校事務長
19	主管校事務局		三上 友佳子	北海道札幌視覚支援学校主幹教諭	
20	主管校事務局		柴崎 公平	北海道札幌視覚支援学校教諭	
22	主管校事務局		林 郁代	北海道札幌視覚支援学校専門寄宿舎指導員	
23	主管地区事務局		青山 陽子	北海道函館盲学校教諭	
24	主管地区事務局		兼平浩一郎	北海道旭川盲学校教諭	
25	主管地区事務局		穴戸 威之	北海道帯広盲学校教諭	

Ⅳ 第98回令和5年度全日本盲学校教育研究大会・北海道大会 分科会研究テーマ及び担当者一覧

分科会名	討議の柱	助言者(2名)	司会者(2名)	記録者(2名)	分科会責任者(1名)
学習指導1 (第1分科会) 文系教科 芸術系教科 情報 総合 自活 重複	○視覚障害の特性に応じた学習の基礎・基本を身につけるための指導 ○コミュニケーション能力や表現力、発信力を育てる指導	慶應義塾大学 教授 中野 泰志 愛知教育大学教育科学系 特別支援教育講座 准教授 青柳 まゆみ	北海道札幌視覚支援学校 教諭 大橋かおり 教諭 齋藤 豪	北海道札幌視覚支援学校 教諭 高橋 里奈 北海道旭川盲学校 教諭 兼平浩一郎	北海道札幌視覚支援学校 教諭 渡辺 潤
学習指導2 (第2分科会) 理系教科 実技系教科 情報 総合 自活 重複	○視覚障害の特性に応じた学習の基礎・基本を身につけるための指導 ○意欲を引き出す指導や気づきに繋がる指導、教材・教具の工夫	筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター 講師 田中 仁 元北海道立特別支援教育センター 所長 小原 直哉	北海道札幌視覚支援学校 教諭 梅澤 忠弘 北海道函館盲学校 教諭 木下 学	北海道札幌視覚支援学校 教諭 水沼 直美 教諭 久保 まゆ	北海道札幌視覚支援学校 教諭 高橋さおり
生活 (第3分科会) 学校保健 進路 寄宿舎 特活 生活指導 情報 総合 自活 重複	○主体的に自己の力を発揮し、自立と協働を目指した指導 ○多様化した幼児児童生徒の社会参加に向けた支援のあり方	帝京平成大学 人文社会学部 教授 田中 良広 公立はこだて未来大学 教授 伊藤 精英	北海道札幌視覚支援学校 寄宿舎指導員 林 郁代 北海道帯広盲学校 教諭 宍戸 威之	北海道札幌視覚支援学校 寄宿舎指導員 林 貴博 北海道函館盲学校 寄宿舎指導員 中野 寛	北海道札幌視覚支援学校 寄宿舎指導員 佐久間昌展
特別支援 (第4分科会) 早期教育 教育相談 通級指導 自活 重複	○視覚特別支援学校(盲学校)における専門性の維持・向上 ○視覚障害教育におけるセンター的役割とネットワークづくり	筑波大学人間系 准教授 佐島 毅 北海道立特別支援教育センター視覚障がい教育室 室長 檜山 正太	北海道札幌視覚支援学校 教諭 小葉 庸子 北海道旭川盲学校 教諭 藤澤 穂高	北海道札幌視覚支援学校 教諭 島貫麻衣子 北海道帯広盲学校 教諭 蜂谷有希子	北海道札幌視覚支援学校 教諭 松本真紀江
理療 (第5分科会)	○理療教育における主体的・対話的で深い学びの実践 ○認定規則改正に伴う追加カリキュラムの指導上の課題と工夫 ○臨床実習における授業・事例研究～実習指導に苦慮する生徒への実践的指導を中心に～	明治国際医療大学 名誉学長 矢野 忠 筑波大学 理療科教員養成施設 助教 工藤 滋	北海道札幌視覚支援学校 教諭 鳥羽 晶幸 教諭 篠澤 正樹	北海道札幌視覚支援学校 教諭 望月 達哉 実習助手 蓮見 直子	北海道札幌視覚支援学校 教諭 古川 直樹

V 第98回令和5年度全日本盲学校教育研究大会・北海道大会 分科会発表者一覧表

第1分科会 (学習指導I)	研究テーマ	○視覚障害の特性に応じた学習の基礎・基本を身につけるための指導 ○コミュニケーション能力や表現力、発信力を育てる指導				
	支部名	領域	学校名	職名	発表者名	テーマ
	北海道	国語・自立活動	北海道函館盲学校	教諭	つちや さとみ 土屋 聡美	個々に適した学びを促す授業づくり ～2年間の校内研究から～
	東北	社会	山形県立 山形盲学校	教諭	こばやし たえこ 小林 多恵子	高等部地理歴史科「日本史・世界史・地理」における点字地図作成と触察教材 作成の実践 ～地図の分解と教材教具の工夫～
	関東甲信越	図書館	埼玉県立特別支援学校塙 保己一学園	教諭	かどや ちなみ 門矢 千波	「近年の塙保己一学園における読書活動推進について」
	中部	外国語	静岡県立 浜松視覚特別支援学校	教諭	よしだ しゅういち 吉田 修一	視覚障害特別支援学校における外国語活動・外国語の指導 ～4年間の授業実践を振り返って～
	近畿	音楽	大阪府立 大阪南視覚支援学校	教諭	にしむら あきひろ 西村 彰洋	文化に満ちあふれた学校づくりのために
	中国・四国	音楽	徳島県立 徳島視覚支援学校	教諭	にき えつこ 仁木 悦子	音楽科における演奏技術向上を目指した取組 ～スモールステップで身につける、演奏する力～
	九州	国語	福岡県立柳河特別支援学 校	教諭	たなか ゆうこ 田中 裕子	コミュニケーション力をつけるための国語科ステップ



V 第98回令和5年度全日本盲学校教育研究大会・北海道大会 分科会発表者一覧表

第2分科会 (学習指導2)	研究テーマ	○視覚障害の特性に応じた学習の基礎・基本を身につけるための指導 ○意欲を引き出す指導や気づきに繋がる指導、教材・教具の工夫				
	支部名	領域	学校名	職名	発表者名	テーマ
	北海道	自立活動	北海道帯広盲学校	教諭	たぐち だいき 田口 大樹	視覚に障がいのある片麻痺の児童に対する自立活動の指導について ～片手によるファスナー着脱の実践～
	東北	理科	秋田県立 視覚支援学校	教諭	ふじた ゆき 藤田 由樹	手と耳で捉える光の性質 ～体験的な学びを重視した全盲生徒の指導を通して～
	関東甲信越	情報	千葉県立千葉盲学校	教諭	さいとう こうき 齋藤 洸樹	小学部段階におけるプログラミング教育の導入と実践 ～プログラミング教材を活用して～
	中部	理科	静岡県立沼津視覚特別支 援学校	教諭	やまがた かずひろ 山形 和寛	観察、実験でのイメージ化を図る教材・教具について
	近畿	算数・数学	福井県立盲学校	教諭	まつい ひろえ 松井 弘恵	全盲生の触察について
	中国・四国	算数・数学	高知県立盲学校	教諭	きむら はるみ 木村 はるみ	可能性を信じて引き出す授業づくり
九州	保健体育	大分県立盲学校	教諭	ひらた すぐる 平田 傑	盲学校における弱視児の保健体育科教育とICTの活用 ー映像で自分の動きを客観的に理解し、課題を導き出す指導ー	

V 第98回令和5年度全日本盲学校教育研究大会・北海道大会 分科会発表者一覧表

第3分科会 (生活)	研究テーマ	○主体的に自己の力を発揮し、自立と協働を目指した指導 ○多様化した幼児児童生徒の社会参加に向けた支援のあり方				
	支部名	領域	学校名	職名	発表者名	テーマ
	北海道	寄宿舎指導	北海道旭川盲学校	寄宿舎指導員	あなだ よしのり 穴田 義則	主体性を育てる生活指導の取り組み ～指導のつながり、広がりを考える～
	東北	寄宿舎指導	岩手県立 盛岡視覚支援学校	寄宿舎指導員	やなだ こうじ 築田 幸治	個別のQOL計画を活用した指導実践 ～寄宿舎におけるQOL、寄宿舎でできることとは何か～
	関東甲信越	寄宿舎指導	東京都立八王子盲学校	主任寄宿舎指導員	やぐち ただし 矢口 直	「自立と社会参加につながる力の育成」 ～身近自立に向けて一人一人に応じた指導～
	中部	寄宿舎指導	富山県立 富山視覚総合支援学校	寄宿舎指導員	たけうち ひろと 竹内 洋渡	一人一人の自立に向けた生活支援の在り方
	近畿	寄宿舎指導	大阪府立 大阪北視覚支援学校	寄宿舎指導員	たかはし のぼる 高橋 昇	本校ラジオ部の活動を通して ～主体的に自己の力を発揮できる場～
	中国・四国	寄宿舎指導	愛媛県立 松山盲学校	主任寄宿舎指導員	みやべ なおと 宮部 直人	卒業後も生かせるスキルアップ ～対人コミュニケーションスキルの向上を目指す～
	九州	寄宿舎指導	熊本県立盲学校	寄宿舎指導員	むらかみ ほうさく 村上 豊作	卒業後の豊かな生活を見据えたコミュニケーション力を育む実践

V 第98回令和5年度全日本盲学校教育研究大会・北海道大会 分科会発表者一覧表

第4分科会 (特別支援)	研究テーマ	○視覚特別支援学校(盲学校)における専門性の維持・向上 ○視覚障害教育におけるセンター的役割とネットワークづくり				
	支部名	領域	学校名	職名	発表者名	テーマ
	北海道	教育相談	北海道 札幌視覚支援学校	教諭	すずき としひろ 鈴木 敏弘	道内の視覚に障がいのある幼児児童生徒への効果的な支援に向けた取組
	東北	教育相談	福島県立視覚支援学校	教諭	たかはし ひでゆき 高橋 英之	地域で学ぶ幼児児童生徒への相談支援 ～「地域支援センター 目の相談室 のびのび」の取り組み～
	関東甲信越	特別支援	長野県松本盲学校	講師	ふせ かなこ 布施 加奈子	「言葉の理解を目指した主体的な学びについて ～「おはなし」の時間を活用して～」
	中部	早期教育	岐阜県立岐阜盲学校	教諭	もりた ゆうこ 森田 裕子	視覚障がいを有する乳幼児への早期支援 ～アイアイ教室での取組～
	近畿	重複障害教育	京都府立盲学校	教諭	しまづ ゆな 嶋津 優菜	SDGsの活動を通して社会との繋がりを見据えた取り組み ～重複学級の生活単元学習での授業づくり～
	中国・四国	教育相談	鳥取県立鳥取盲学校	教諭	たむら まちこ 田村 真千子	鳥取盲学校センター的機能の今とこれから
	九州	教育相談	福岡県立 福岡視覚特別支援学校	教諭	すえなり ともこ 末成 智子	本校における教育相談の取組 ～サマースクールについて～

V 第98回令和5年度全日本盲学校教育研究大会・北海道大会 分科会発表者一覧表

第5分科会 (理療)	研究テーマ	○理療教育における主体的・対話的で深い学びの実践 ○認定規則改正に伴う追加カリキュラムの指導上の課題と工夫 ○臨床実習における授業・事例研究 ～実習指導に苦慮する生徒への実践的指導を中心に～				
	支部名	領域	学校名	職名	発表者名	テーマ
	北海道 東北	理療	北海道 札幌視覚支援学校	教諭	たかさわ ふみと 高澤 史	実技指導におけるICT活用の検討ーはり実技動画教材作成等を通じてー
	関東甲信越	理療	千葉県立千葉盲学校	教諭	いわもと しょうはく 岩本 省博	「地域医療の一端を担う有資格者としての資質向上を目指して」 ～主体的・対話的で深い学びの実現に向けて～
		理療	長野県松本盲学校	教諭	なかざわ きみひろ 中澤 公博	理療教育で共有、発展できる教材作成と科目横断的な授業展開 ～臨床医学を中核として～
	中部	理療	愛知県立名古屋盲学校	教諭	ほそかわ よういち 細川 陽一	理療教育のための3Dプリンタによる立体模型教材の制作とその活用
	近畿	理療	奈良県立盲学校	教諭	きたむら ゆたか 北村 穰	はり実技における経穴学習の動機づけ
	中国・四国	理療	岡山県立 岡山盲学校	教諭	つちかわ ともよし 土川 知義	岡山盲学校理療科における主体的・対話的で深い学びに関する取り組み
	九州	理療	佐賀県立盲学校	教諭	さかのした いちろう 坂之下 一郎	コミュニケーションに対する意識の変化について ～非言語的コミュニケーションを中心に～

## VI 分科会発表に関するお願い

### 1 分科会発表者について

- ・「司会者・発表者打合せ」を、大会第1日(7月27日)の分科会開始前の12時40分~12時50分に行いますので、各分科会会場に直接ご集合ください。
  - ・発表時間は、時間厳守でお願いします。(一人15~20分)
  - ・発表用視聴覚機器の操作につきましては、発表者ご自身でお願いします。
- ※7月27日の8時45分~9時15分に予定されている「助言者・司会者・記録者打合せ」には、発表者が参加する必要はございません。

### 2 資料等の提出について

次のものを期日厳守で保存してください。

提出物	提出期限
(1)発表時に使用するパワーポイント等データ	7月3日(月)
(2)分科会参加者への配付資料 墨字資料データ・点字資料データ	7月18日(月)

<保存先>

[https://drive.google.com/drive/folders/1I3\\_8si6tE1ChKCwvFH8mN6VtfCSU20tj?usp=sharing](https://drive.google.com/drive/folders/1I3_8si6tE1ChKCwvFH8mN6VtfCSU20tj?usp=sharing)

### 3 研究集録について

製本はいたしません。墨字版と点字版両方をホームページよりダウンロードしてください。

### 4 その他

点字原稿の校正については、点字使用者に十分にご確認いただきますようお願いいたします。

## VII 参加申込フォームについて

- ・次のフォームにアクセスいただき、各校申込をお願いします。

<https://forms.gle/5TdmAAJ3Nbxv2bxR8>



- ・発表者がいる学校は、「発表者」と「学校代表者」とそれぞれで申込してください。

不明な点がございましたら、北海道大会事務局(北海道札幌視覚支援学校内)

担当 副校長 秋山 卓也 主幹教諭 三上 友佳子 へお問い合わせください。

TEL 011-561-7107 FAX 011-561-2423

北海道大会事務局 E-mail [zennichimouhokkaido@gmail.com](mailto:zennichimouhokkaido@gmail.com)

全日盲研 HP <https://zennichimouken.com/>